

勝山城

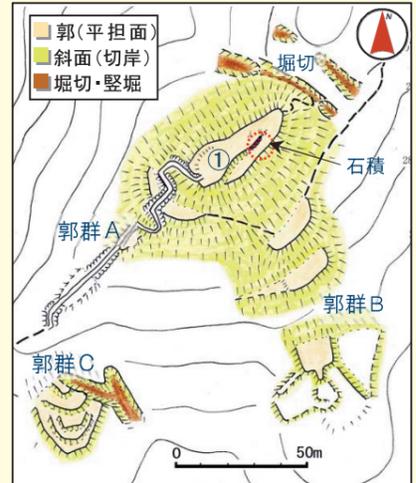
【登城ガイド】
標高／319m、比高／100m
史跡指定／未指定
城主／青山氏？
所要時間／浅塚公民館から15分



勝山城遠望(南側より撮影)



周辺位置図



勝山城略測図(作図 秋本哲治)



①に僅かに残る石積

今回は山頂までしっかりとした遊歩道が整備されており、最短距離で快適に登れました。しかし喜びも束の間、何とこの遊歩道が複数の郭を貫通し破壊していたのです。発掘調査もされていないため、今となっては遺構の旧状はわかりません。遺跡を改変する際は必ず市教委へご一報を！

立地：浅塚のほぼ中心、原田と嫁地へ向かう道の分岐点にあります。見た目以上に急峻な山頂部に築かれており、築城には最適な要所といえます。

歴史：江戸後期の地誌には、勝山城が「応永2(1395)年、穴戸麾下青山忠義所守」とあり、江戸時代に描かれた戦国期穴戸氏の重臣達の図には、青山姓の人物がいます。また、下甲立の男山神社の由緒には、勝山城主青山忠義の子、義幸が初代神職とあり、別の江戸時代の記録にも神主義幸が勝山に居住したとあります。このことから勝山城を任されていた青山氏が神主を兼務し、江戸時代も当地に残った可能性がります。

城跡：長さ40mに及ぶ①を中心に南西方向の尾根上に郭群Aが作られていました。遊歩道整備のため大幅に破壊されています。中心部から少し離れた南側の2本の尾根筋にも郭群B、C、背後の北東側は堀切(2重?)を設けています。①には僅かに石積も残り、恒常的に維持されていたと想像させます。全体としては街道が通る南側を向いており、五龍城の北東の守備を担った穴戸氏の城と考えられます。

伝説：この城を尼子氏が攻めた際、城兵は山中に多かつた石を投げて応戦したため、尼子勢は川向こうに一旦陣を引いた。そこを引陣という。その後、尼子勢は水源を断ち城兵は困窮したが、山麓の池に馬を出して水に見立てた米を馬にかけたところ、尼子勢は城内に水が豊富だと勘違いして和睦した、と伝わります。

編集後記

二つの甲子園

神楽甲子園での全国各地の高校生の熱演は、多くの観客を感動させるものでした。民泊を受け入れていただいた地域の皆様には、高校生が帰られた後、しばらくの間、さぞかし淋しい思いをされたのではないのでしょうか。

また、県北勢初の甲子園出場を目指した新庄高校野球部のひたむきなプレーは、私たちに大きな感動を与えてくれました。

この二つの高校生の姿を見て、私自身「どう生きていくか」ということを改めて考えさせられました。(浮田)

今月号では、北広島町の方々に取材をする機会をいただきました。安芸高田市とは違うということ、勝手が分からず、アポを取るのも一苦労。多くの方にご迷惑をおかけしたことと思います。それでも丁寧に対応していただいた北広島町教育委員会のみなさまを始め、インタビューに快く応じてくださった板倉校長、古川さんに、心からの感謝を申し上げます。ありがとうございます。(稲田)

今年で第3回目となる神楽甲子園。地元の伝統芸能である神楽を一生懸命舞う高校生たちの姿は、とても輝いていて、なんだかうらやましくなりました。また、民泊では市民の方々のあたたかさを感じることができました。(田村)

Akitakata

人輝くまちの情報誌「広報あきたかた」

NO.115
9
2013.SEP

発行編集 安芸高田市 政策企画課 〒731-0592 広島県安芸高田市吉田町吉田791 Tel.(0826)42-5612 Fax.(0826)42-4376 http://www.akitakata.jp/

なつやすみ
みんなであそんだぜ



(今月の主な内容)

- 2~7 学校規模適正化を考える 子どもにとってよりよい教育環境とは?
 - 8~11 この夏を忘れない
- 第3回 高校生の神楽甲子園 ひろしま安芸高田

子どもにとって、

よりよい教育環境とは？



吉田小学校の3年生。「私を当てて！」みんな元気に、発表したい意思を表現している。

高齢化率35・2%の安芸高田市。

その数値は、子どもが減少しているということも意味する。子どもは将来を担う大切な宝。

その子どもが減少している中で、よりよい教育環境を提供することは大人の務めであろう。安芸高田市は、教育環境の充実のため、学校規模の適正化に取り組んでいる。

平成28年4月の各小学校の規模予測 (平成25年5月推計)

学校名	児童総数	1年生			2年生			3年生			4年生			5年生			6年生		
		学年人数	学級数	平均人数															
吉田小	360	51	2	25	66	2	33	50	2	25	67	2	33	58	2	29	68	2	34
可愛小	159	20	1	20	20	1	20	35	1	35	29	1	29	34	1	34	21	1	21
郷野小	55	11	1	11	8	1	8	6	0.5		10	0.5		10	1	10	10	1	10
刈田小	55	11	1	11	13	1	13	7	0.5		7	0.5		11	1	11	6	1	6
根野小	97	19	1	19	11	1	11	18	1	18	23	1	23	11	1	11	15	1	15
美土里小	124	14	1	14	21	1	21	23	1	23	19	1	19	24	1	24	23	1	23
川根小	26	3	1	3	7	1	7	0	0.5		3	0.5		6	0.5		7	0.5	
来原小	64	10	1	10	9	1	9	11	1	11	8	1	8	12	1	12	14	1	14
船佐小	50	4	1	4	15	1	15	8	0.5		5	0.5		10	1	10	8	1	8
甲立小	63	12	1	12	12	1	12	10	1	10	9	1	9	12	1	12	8	1	8
小田小	48	7	1	7	7	1	7	9	0.5		7	0.5		7	1	7	11	1	11
小田東小	84	19	1	19	18	1	18	12	1	12	9	1	9	15	1	15	11	1	11
向原小	134	20	1	20	21	1	21	22	1	22	25	1	25	26	1	26	20	1	20

配置計画により、統合を行った場合の平成28年4月の各小学校の規模予測

学校名(仮称)	児童総数	1年生			2年生			3年生			4年生			5年生			6年生		
		学年人数	学級数	平均人数															
吉田小	360	51	2	25	66	2	33	50	2	25	67	2	33	58	2	29	68	2	34
愛郷小	214	31	1	31	28	1	28	41	2	20	39	1	39	44	2	22	31	1	31
八千代小	152	30	1	30	24	1	24	25	1	25	30	1	30	22	1	22	21	1	21
美土里小	124	14	1	14	21	1	21	23	1	23	19	1	19	24	1	24	23	1	23
高宮小	140	17	1	17	31	1	31	19	1	19	16	1	16	28	1	28	29	1	29
甲田小	195	38	2	19	37	2	18	31	1	31	25	1	25	34	1	34	30	1	30
向原小	134	20	1	20	21	1	21	22	1	22	25	1	25	26	1	26	20	1	20

※青字が複式の学級編成になる学年
 ※1・2年生の場合、合計8名以下なら、それ以降の学年では、隣り合う2つの学年で合計16名以下の場合、複式の学級編成となる。

安芸高田市は、「適正な規模と配置のあり方 答申」を受け、可能な限り1学級20人以上の学級が確保できるよう、平成28年度までに学校配置の見直しを行おうとしている。

少子高齢化が進む安芸高田市。このまま推移していけば、平成28年度には、複式学級が5小学校、6学級となります。

複式学級のある学校を始めとする小規模校には、いい面もあります。「児童が分かるまで、教師が教えてくれる」「気分知れた友達と一緒に遊ぶから、いらぬ心配をしなくてもいい」など少人数だからこそ、個の尊重や和気あいあいとした雰囲気は魅力です。

しかし、弱い部分もやはりあるのです。例えば、大勢の友達に囲まれた環境で社会性を身につけていくということ。幼少のころより様々な価値観が存在するのだと実感することは、大人になって社会に出たときの戸惑いを軽減するでしょう。

安芸高田市は、子どもの将来を考えて、学校配置の見直しを行う、学校規模適正化に取り組んでいます。

子どもの教育環境の整備のために行われる学校規模適正化。学校規模適正化は、将来を担う子どもたちにどのような影響を及ぼすのかを、一度、

じっくり考えてみる必要があります。

人間関係を学ぶ場

市は、学校規模適正化推進計画の中で、「子どもたちが切磋琢磨してお互いを刺激し合える、1学級20〜30名程度が望ましい」としています。

ここで1つのキーワード、「切磋琢磨」。子ども同士で競い、励ましあって、自らの能力を磨いていくことです。

「小規模校では、人数が少な

い分、児童の中で、勉強や運動をできるかどうかが明確に分かるようになります」

そう語るのは、安芸高田市学校規模適正化検討委員会で委員長を務めた林孝広島大学大学院教育学研究科教授。林教授は、「できないと思うと、諦めが先にたつようになりませんが、自分と同じように頑張る仲間が多くいると、子どもたちの意欲も高まります」と言います。

また、林教授は、小規模校



大勢の児童と一緒に給食を食べる美土里小学校児童(平成23年5月撮影)

の特徴でもある教師の丁寧な指導も、子どもたちに教えるもろう受身の姿勢を植えつける恐れがある、と続けます。もちろん、子供同士で教え合えるよう教師も支援をしますが、ある程度の人数がいると教師も助かるそうです。

ただ林教授は、小規模校が、子どもたちにとって悪いと断言しているわけではありません。地域や保護者を巻き込んで子どもたちとの交流の場が設けられるなど、小規模校ならではの利点も大切だと考えています。

しかし、やはり懸念されるのが同年代の友達との交流。かつて、地域ごとに多数の子どもがいた時代は、地域の年代の友達の中で自分を表現し、自分の居場所を確保していきながら、集団としての規律やルールを学ぶことができていました。しかし、子どもが少なくなった現在、それを学ぶ場は学校に限られているのかもしれない。

「子どもが増えると、自分に合う友達とも出会えます。色々な組み合わせが生まれ、



児童の楽しみ、休憩時間。校庭のあちこちで、色々な遊び、色々な笑顔が生まれている。

その中で、自分の居場所を見つけたという経験は、将来を考えると、とても大事なことです。逆に小規模校だと、叶わないことも多いのではないのでしょうか。人間関係が固定化し、周りに自分を合わせるようになってしまいます。そうした点は、やはり小規模校の危惧される部分です」

大人ができることは？

林教授は、子どもたちには、故郷で育ち学んだということを基盤にし、そのことに誇りを持つて、日本を支えていくような大人に育ってほしい、と語ります。そのためには、統合で学校が閉校となったとしても、地域からの働きかけ

が引き続き大事になる、と言います。「子どもを巻き込んだ生涯学習の取り組みや子どもを主役にした行事など、これまで学校に呼びかけてきた働きかけを、地域の大人が創意工夫して作っていくことが大切なのかもしれません。それが、子どもと地域の繋がりを深くするでしょうし、地域の活性化にも繋がると思います」

地域の財産であると同時に一人の人間である大切な子どもたち。彼らが立派に育っていくために、大人がしてやれることはなんなのか。

学校規模適正化がもたらす効用も意識しつつ考える必要があります。



広島大学大学院 教育学研究科 林 孝 教授

保護者にインタビュー

南方小学校 元 PTA 会長

古川 真さん(4年生(男子)、2年生(男子)の父)

平成 25 年 4 月 1 日に、壬生小学校と統合し、閉校となった南方小学校。4 ヶ月が経過した現在、保護者は学校統合にどのような思いを抱いているのか。閉校時、南方小学校の PTA 会長を務めていた古川 真さんに聞いた。



早めに決断して、
南方の子どもたちに
メリットがある統合を



(上) 校庭でドッジボールを楽しむ児童たち。(左下) 新設された北広島町立芸北小学校の外観。(右下) 校舎内のロープで遊ぶ子どもたち。遊具の争奪戦もよい経験になる。



休憩時間に教師のもとに、授業の質問をしに行く子どもたち。分かるまで教師に丁寧に教えてもらっていた頃より、積極性が増すのも、児童数が増えることのいい面。

先進地で
聞いた

広島県北広島町



平成 25 年 4 月 1 日に、小学校の統廃合を行った北広島町は、安芸高田市と隣接する町。小学校の統廃合から 4 ヶ月を経過した現在の状況から、学校規模適正化を考える手がかりを探る。

平成 25 年 4 月 1 日。年度初めのこの日、北広島町の小学校 3 校では、今までとは違った雰囲気だ。

複式学級の解消を念頭に、小学校の統廃合を行った北広島町。平成 25 年 3 月 31 日まで 17 校(1 校は休校中)あった小学校が、9 校になりました。

新設されたのは芸北小学校、豊平小学校。統合したのが壬生小学校(南方小学校と統合)です。そのうち、芸北小学校は芸北地域の全 5 校が統合して誕生したもの。統合前は、全校が複式学級のあった小規模校で、新 1 年生以外は、ほとんどの児童が複式学級経験者でした。

学校が楽しい

新設された芸北小学校の板倉 寿恵美校長は、児童のいきいきとした姿に、学校統合で児童数が増えたことのメリットを感じているそうです。「現段階では、児童数が増えたことで、子どもにいい影響が生まれていると感じています。保護者の方から、子どもが学校の話をよくするように

なった、との声も寄せられるようになりました」

板倉校長は、児童数が増えたことで、児童同士の色々な関わりが増え、その分、毎日、様々な変化を経験できている、と語ります。

確かに、少人数だと日々の変化も限られてくるかもしれませんが、人数が増えれば、色々な人が色々な考えで行動するわけで、その中で関わりを生むことは、子どもにとって刺激にもなり、楽しみにもなるでしょう。

「人間関係が限られると、自分の意見を言っても受け入れられなければ、その人との関係を壊さないために、自らの意見を封印せざるをえなくなります。そうして自分を主張しなくなってしまう恐れがありますが、人数が多いと、様々な考えを持っている人がいるわけですから、今まで表現できなかった考えもどこかで受け入れてもらえる可能性が出てきます。すると、友達との関係においても、自分から積極的に働きかけていけるようになるのだと感じます」

社会の縮図

芸北小学校の児童の中には、学校統合が行われる前の小学校で、学級の人数が 2 名(男子 1 名、女子 1 名)という子どももいたそうです。

様々な考えに触れるということは、子どもにとって大切なこと。多様な意見を聞きながら、自分にとってなにかが大切かを形作っていかねば、大人になって今まで触れたことのないような価値観に出会った際、自分が揺らいでしまうかもしれません。そうした面も、学校での大切な学びです。

ことは難しいと思います」板倉校長は、子どもたちは、小学生のうちに、ある程度の人数の同性の中で活動することも大切だ、と言います。その経験が少ないうちに、中学生になり、大勢の同性の中に入った際、接し方で戸惑うのではないかと心配していました。

と、おのずと優劣が分かったり、いつも本気でやらなくなりま。それは、相手を思いやるやさしさからですが、自然な競い合いはやはり必要だと思っています」

自分を最大限に発揮できないこと。それは、子どもにとつてどれほど辛いことでしょうか。同時に、自分を最大限に発揮した上で返ってくる反応によって、我慢の大切さなどを学んでいくことも重要です。

に出会います。それでも、たくましく生きていかなければなりません。子どものうちからそうしたことに対応できる能力を、ゆっくと確実に育てていくことは、とても大切だと思っています。そうした意味で、小学校は、社会の縮図としての機能も果たさなければならぬと考えています」

Q. 学校統合には納得していましたか?

最初は反対でした。しかし、人口推計の予測を見ると、どうしても南方の子どもは減ってしまう。いずれは統合をすることは分かっていたから、先送りして、多くの子どもに不安を与えるのではなく、今、決断して、メリットのある統合をしようと考えました。

Q. メリットのある統合という?

自分たちで主体的に進めていくことです。保護者や地域の方と意見を出し合い、統合先の小学校や統合時期も早めに希望を伝えました。壬生小学校の校舎の建て替えを平成 25 年度内に行うという話を聞いて、「統合後 1 年間は南方小学校を仮校舎として使用してくれないか」と行政に持ち掛けました。南方の子どもにとって、友達を迎え入れる側だったということは、気持ち的に楽だったはず。

Q. 統合後、地域の様子はいかがですか?

今まで、地域の行事は小学校が中心でしたから、閉校になるとバラバラになる恐れがありました。だからこそ、保護者が中心となって、大人と子どもが関わる場を作ろうと考えました。昨年、『壬生子ども田楽』を夏祭りに呼んだり、南方の『子ども神楽』が壬生地区の行事に呼んでいただいたりと色々な交流をしました。地域の中で、大人と子どもの繋がりが途絶えないように、色々とお互いに出合っています。

Q. 子どもにはどのように育ててほしいですか?

大人数の中でも、自分の意見をしっかりと伝える子に育ててほしいです。それが、学校統合に求めた部分でもあります。男友達が増えたためか、最近、息子が男らしくなってきました。統合の影響が現れているのかな、と感じます。



北広島町立芸北小学校 板倉 寿恵美 校長

それぞれの思い

～各地で行われる懇談会～

子どものために
大人がしてやれること。
様々な意見を聞く中で
考えをまとめることも大切

現在の13小学校を、平成27年度末までに、各町で1校（吉田町は2校）に統廃合するとしている学校規模適正化推進計画。



児童数が増えることで、い面が生まれることを理屈では理解していても、やはり不安やさびしさを感じている方も多いと思います。

それは、当然なのでしょう。環境の変化には、いつも不安が付きまといまいます。

市では、学校規模適正化に関する懇談会を行い、市民への理解を呼びかけています。

市民からの意見を聞きながら、具体的な進め方を検討することも目的の一つです。なにより、市民の理解を得ないまま計画を推進したところ

で、戸惑うのは子ども達だけからです。学校規模適正化は、子どもによりよい教育環境を提供するためのもの。

子どもにとって、どのような教育環境が望ましいのか、安芸高田市の子どものよいうな大人に育ってもらいたいのか。そのことを冷静に見つめつつ、他の人の意見も参考にしながら、しっかりと考えることが重要です。

学校規模適正化を進めること

～教育長が語る学校規模適正化～

子どもの将来を見据え、
よりよいと考える
義務教育を提供すること。
それが教育行政の責務

学校規模適正化の必要性

私は教員時代、小規模校で勤務した経験があります。そのときは児童一人ひとりに丁寧に教えられる環境こそ素晴らしいと感じていました。しかし、その後、ある程度の規模の小学校に赴任した際、子ども同士、切磋琢磨しながら学んでいくことは大切だ、と思うようになりました。

同年代の友達に囲まれて、様々な価値観に触れたり友人との関係に悩んだり、成功体験・失敗体験を通しながら、バランス感覚を養っていくことは、子どもの将来のことを考えるととても重要です。

懇談会参加者に聞く学校規模適正化への思い

八千代町振興会連絡協議会 会長 久保野 哲也さん



平成28年度には、市内の小学校5校が複式学級になるという現実を踏まえ、統合を含む学校再編の時期に来ているのかな、と感じます。お互いが切磋琢磨しあい、コミュニケーション能力を身に付けていくことのできる環境はやはり大切です。ただ、理屈としては理解していても、地域コミュニティの中心的役割を果たしてきた学校がなくなることは、地域として寂しさがあります。子どもとのふれあいは、地域住民の元気の源でしたから。

ただ、地域と子どものふれあいは、地域行事に子どもが参加しやすい環境づくりを行うことで、対応できるのではないかと考えています。例えば、現在実際に行っているのですが、夏休みのラジオ体操に地域の住民も参加し、子どもと交流を行うこと。それは、ちょっとしたイベントと同じくらい、活気溢れるものになります。他にも、祭りや防災行事、高齢者との集いなどに子どもに参加してもらうことも重要です。学校統合をするにしろしないにしろ、そうしたことを検討していくことはこれからの地域づくりのために必要だと感じています。

船佐小学校 PTA 研修部長 筒井 尚美さん



船佐小学校に、5年生の息子と、2年生の娘が通っています。息子は昨年、複式学級を経験しましたが、だからといって、本当の意味での小規模校を経験したわけではありません。小規模校にも小規模校のよさがあると思うので、それを知らない以上、統合に賛成も反対も言えません。ただ、子どもが大きくなるにつれ、子どもというのは「家と学校で顔が違うんだな」と感じるようになりました。友達同士で騒いだりすることで、家でできないエネルギーの発散をすることも大切なんだな、と思っています。そうしたことを考えると、ある程度の人数は必要なのかな、とも感じます。

私自身、まだ賛成か反対か分からない状況ですが、それは多くの方も同じだと思います。だからこそ、意見を出し合って、保護者として、高宮町として、今後どうしたいのかを考えていく必要があると感じています。今回の学校規模適正化の話を機に、子どもにとってどのような環境がよいのかを、しっかりと考え、まとめ、市に提言しなければならない部分はしていきたいと思っています。

統合後の課題を検討（学習進度・通学・施設等）

統合の前年度には、県からの教職員の加配措置を受け、複式学級の児童は単式学級に戻して授業の進度を揃えることとなります。もちろん、統合すれば違う学校の児童と一つの小学校に通うわけですから、子どもが戸惑わないよう、統合前から集合学習などを通して交流を図る予定です。

通学に関しては、学校から自宅までの道のりで3キロ以上の児童は、遠距離通学としてバス通学を考えています。路線バスがある小学校区は路線バス、路線バスのない小学校区の児童はスクールバスでの対応を検討しています。なお、遠距離通学児童へのバスの助成は、将来継続できる制度を目指しつつ、具体的な検討を行っている最中です。現在、市内の各小学校で通学方法、遠距離通学の助成制度が異なっていますので、早急に市内統一しなければならぬと考えています。

また、統合によって必要と

地域づくりを考え直すいい機会に

統合後、各小学校の教育活動を守っていくことは重要だと考えています。どのよう統合校に活かしていくかはしっかりと議論していきます。

学校が閉校になることで受け継がれてきた伝統が失われると危惧されている方々には、伝統芸能や学校の特徴をうまく活用した、特色のある地域づくりを、これまで以上にやっていただくことをお願いいたします。

学校統合を行ったから地域がさびれたと言うのではなく、学校統合を機に、子どもを巻きこんだ特色ある地域づくりにどう取り組んでいくか、もう一度、考え直していただければと思います。

子どもには、自分を大切に、同時に周りの人も大切にできる大人に育ってほしいと思います。自分の尊厳を守りながら、周りの人も大切にしようという心は、つらいことに出会った際、必ず力になるはずですよ。

義務教育は、これからの人生の基盤を形作る大切な時期です。だからこそ、学校規模適正化は必要だと認識しています。将来を見据え、よりよいと考える義務教育を提供することは、教育行政の責務であり、大人の責任だと思っています。

市民のみならず、子どもたちのために様々な意見を出していただき、それらを検討しながら、統合に向けて一緒に進んでいければと思います。



写真解説 1. 2. 3. 広島県立可部高校「悪狐伝」。舞台上がる直前に仲間同士で手を重ねて励ましあう姿と、民泊先の可愛地区振興会（吉田）で夕食を共にする風景。 4. 5. 6. 11. 12. 岩手県立葛巻高校「葛巻神楽『鶴舞』『権現舞』」。舞台裏で出番を待つ生徒たち。民泊先の明神クラブ（向原）では、みなさんと懇親を深めた。 7. 8. 9. 静岡県立遠江総合高校「天宮神社十二段舞楽『安摩』『二之舞』『獅子』」。民泊先の桑田の庄（美土里）では、安芸高田神楽の鑑賞や化粧体験をした。 10. 14. 16. 鳥取県立日野高校「荒神神楽『八重垣能』」。民泊先の百華倶楽部（甲田）のみなさんが応援に駆けつけてくれた。 13. 18. 20. 岡山県立高梁城南高校「備中神楽『猿田彦の舞』『大蛇退治』」。民泊先の郷野地区振興会（吉田）の皆さんとバーベキューを楽しんだ。 15. 17. 19. 宮崎県立高千穂高校「伊勢」「戸取り」。民泊先の坂クラブ（向原）で、広島風お好み焼きを体験した。

のない遠方の高校生との交流は、楽しそうで、うれしそうで、地域の人々にも活力を与えたようです。それは高校生も同じはず。知らない土地でやさしくされたという経験は、これから先、挫げそうになった時の支えになるでしょう。色々な出会いや、仲間との友情を胸に上る舞台は、きっと、将来の糧となる。高校生たちは、あの日、未来への一歩を踏みしめたのでした。

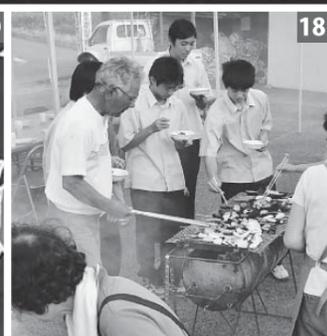
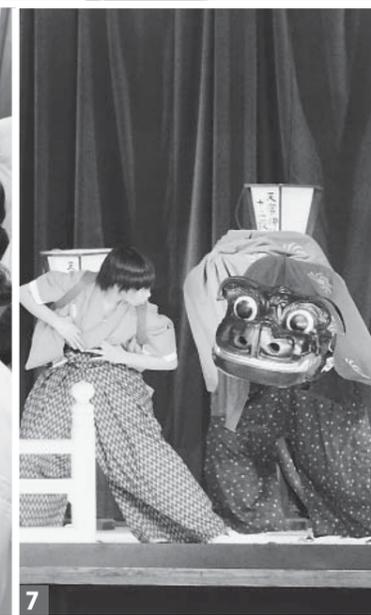
この夏を忘れない 第3回高校生の神楽甲子園ひろしま安芸高田

仲間と励み、ぶつかり合い、その度に絆を深め合う。そんな毎日があったからこそ、表現できる舞がある。

青春を神楽にかける高校生。7月27日、28日に神楽門前湯治村神楽ドームで行われた神楽甲子園は、そんな限られた時代を生きる高校生たちの熱い情熱で溢れ返るものとなりました。

今年の大会には、北は岩手県から南は宮崎県と、過去最多となる14校が参加。まさに、全国規模の大会となった神楽甲子園。全国から集う高校生の宿泊先として、このたび新たに組み合わせたのが民泊です。

民泊を行ったのは、安芸高田市内の6つの地域。どの地域も趣向を凝らしたおもてなしで、高校生を温かく歓迎しました。普段、接すること



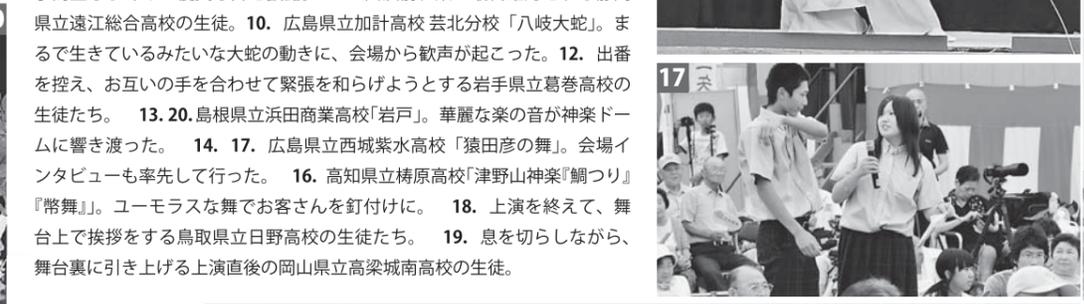
仲間と共に未来へ

仲間と舞う舞台へ



一期一会
この出会いを忘れない

写真解説 1. 3. 15. 広島県立吉田高校「日本武尊」。応援に駆けつけたOBと楽屋で談笑する場面と、花道で出演を待ちながら仲間の舞いを見守る生徒たち。 2. 広島県立千代田高校「滝夜叉姫」。大人顔負けの迫力ある舞で会場を沸かせた。 4. 8. 島根県立浜田養護学校「大蛇」。上演が終わって思わず笑みがこぼれた。 5. 11. 広島県立可部高校の生徒が、生徒同士で化粧を行うシーンと、会場に笑いの渦を巻き起こしてくれた生徒が出演を控えながらも笑顔を浮かべた場面。 6. 出演直前、緊張の面持ちでモニターを見守る宮崎県立高千穂高校の生徒たち。 7. 広島新庄高校「土蜘蛛」。女子高生ならではの優美な舞を披露。 9. 出演前、楽の最終確認をする静岡県立遠江総合高校の生徒。10. 広島県立加計高校芸北分校「八岐大蛇」。まるで生きているみたいな大蛇の動きに、会場から歓声が起こった。12. 出演を控え、お互いの手を合わせて緊張を和らげようとする岩手県立葛巻高校の生徒たち。 13. 20. 島根県立浜田商業高校「岩戸」。華やかな楽の音が神楽ドームに響き渡った。 14. 17. 広島県立西城紫水高校「猿田彦の舞」。会場インタビューも率先して行った。 16. 高知県立梶原高校「津野山神楽『鯛つり』『幣舞』」。ユーモラスな舞でお客さんを釘付けに。 18. 上演を終えて、舞台上で挨拶をする鳥取県立日野高校の生徒たち。 19. 息を切らしながら、舞台裏に引き上げる上演直後の岡山県立高梁城南高校の生徒。



絆を胸に

この夏を忘れるわけがない

連載コラム 10 回目

知ってからやる獣害対策

～ステップ②守れる田畑や

集落への変身 (その2)～

地域営農課 ☎47-4021

さて、今回は守れる水田への変身の話です。

動物が安心して近づきやすい畑を、近づきにくい畑にかえて下さい。

さもないと、どんな柵もすぐ効かなくなるどころか、柵を探して寄ってきます。

水田の至近距離や畦に潜み場がありませんか。のり面の肩にイチジク、カキ、ウメ、アジサイ、ボケを植えていますよね。

茂みがあれば、危険を察知した動物が潜み場として利用できるため、安心して近づき、狙われやすい水田になりやすいのです。

次に一部が山林と接している水田。水田にヒノキの下枝、カシヤグミ、ツバキ、ササ藪が迫っているなら、これは最も狙われやすい水田です。動物が潜もうとうしても数メートル先まで見通せるくらいに下枝だけでも切り払い、ササ藪も刈り払って下さい。

それでも山側から入られるという人は、最初から山際の3～4条、田植えをやめて水田の中に「柵しろ」を作って下さい。

水田の中に張った電気柵、びっくりするくらい効きます。

【著：井上雅央 (広島県鳥獣被害対策スペシャリスト)】



市有地の売却を実施します

財産管理課 ☎42-5613

安芸高田市では、将来にわたって利用見込みのない市有地の有効利用を図るため、一般競争入札により次の物件を売却します。購入希望の方は、ぜひご参加ください。

◆**対象物件情報**

【所在地】安芸高田市吉田町吉田 田鯨多3913番1

【面積】136.00㎡

【現況】宅地

【最低売却価格】150万円

◆**実施日程**

【申込書提出期間】8月22日(木)から9月11日(水)まで(土・日・祝日を除く) 8:30から17:00(正午から13:00を除く)

【入札日】9月20日(金) 14:00

【契約締結日】9月27日(金)

【売却代金納付期限】10月16日(水) 15:00まで

◆**留意事項**

①事前に現地を必ず確認してください



②警報・重大な災害が起こるおそれのあるとき

③特別警報・警報の発表基準をはるかに超え、重大な災害の起こるおそれが著しく大きいとき

④「特別警報」は極めて稀な警報です。「発表されていないからまだ大丈夫」と決して油断しないでください。

昭和47年災害の大雨や平成18年9月の大雨、平成22年の庄原豪雨も、この特別警報の対象ではありません。特別警報が発表されていない場合でも、大きな災害が発生する可能性がありますから、注意報・警報の段階で、災害に対する十分な警戒をお願いします。

②入札に参加される方は、総務部財産管理課へ「一般競争入札参加申込説明書」及び「一般競争入札参加申込書」を受け取りに来ていただき、担当者からの説明を受けてください。

③上記期間内に必要書類の提出がない場合、入札に参加できません。

④入札に参加される場合、お渡しする「一般競争入札参加申込説明書」を必ずお読みください。

県民が一斉に行う、「広島県一斉防災訓練」へご参加ください

危機管理室 ☎42-5625

9月4日午前11時に、「広島県一斉防災訓練」が実施されます。地震発生時、ただちに安全行動がとれるように、県民がそれぞれの場所で一斉に、安全行動を行う1～3分程度の訓練です。お気軽にご参加ください。



●お太助フォン等で訓練開始の放送(予告、開始、終了)を行います

訓練当日の11:00に、県からの合図を受けて、お太助フォン、防災無線、有線放送で市全域に訓練開始をお伝えします。市民の皆さんは、可能な範囲で、その場で安全行動①「しゃがむ」→②「かくれる」→③「まつ」を行ってください。概ね1～3分後に、訓練終了をお知らせいたします。訓練開始の10分程度前にも、予告の放送をいたします。

●県からのメール配信の登録について

個人や団体へ、県から訓練開始のメール配信を行うこともできます。登録方法等の詳細は、広島県のホームページ「広島県一斉防災訓練(シェイクアウト)の実施について」をご覧ください。(http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/4/issei.html)

まちづくり委員会の新しい委員が決定

まちづくり支援課 ☎42-5617

まちづくり委員会は今年、委員改選の年にあたります。各町地域振興連合組織から推薦された委員により、7月26日に第1回目の委員会が開催され、これから平成27年3月31日までの2年間、まちづくりについて、様々な角度から議論と提言などが行われます。昨年度も「多文化共生の推進」や「個性あるまちづくりの推進」について協議検討し、市長に対して提言を行っています。

◆**まちづくり委員会委員**

○吉田町地域振興会連絡協議会
水重克幸・古川省三・井上正樹・森田耕司・森川満子

○八千代町振興会連絡協議会
渡邊美智子・松田幸男・青原美智子・久保野哲也・賀志古賢治

○美土里町地域運営協議会連合会
平川正治・加藤學・津田照美・伊藤実勇・藤井敏法

○高宮町地域振興会連絡協議会
辻駒健二・平野弘則・京極卓士・岡田千里・竹川信明

○甲田町地域振興連合会
山崎宅将・富永淳子・寺地保・明木一悦・大久保紀子

○向原町地域振興会連絡協議会
正田建二・笹岡邦彦・平田道雄・西本スミエ・重見和美

平成25年度手当額の改定について

子育て支援課 ☎47-1283
社会福祉課 ☎42-5615

全国消費者物価指数の変動に伴い、平成25年度の児童扶養手当・特別児童扶養手当・特別障害者手当等の手当額が改定される予定です。※現行(左記)、H25年10月から(右記)。

- 児童扶養手当
41,430円→41,140円(-290円)
- 特別児童扶養手当(1級)
50,400円→50,050円(-350円)
- 特別児童扶養手当(2級)
33,570円→33,330円(-240円)
- 特別障害者手当
26,260円→26,080円(-180円)
- 障害児福祉手当
14,280円→14,180円(-100円)
- 経過福祉手当
14,280円→14,180円(-100円)
- 子育て支援課(児童扶養手当・特別児童扶養手当) 社会福祉課(特別障害者手当・障害児福祉手当・経過福祉手当)

広島地方気象台から『特別警報』のお知らせ

8月30日から『特別警報』の発表を開始します

気象庁広島地方気象台防災業務課 ☎082(223)3953

気象庁は、大雨や津波などの重大な災害が起こるおそれのある際、警報を発表してきましたが、より甚だしい災害が起こる危険性が高まった場合、新たに「特別警報」を発表することとしました。

特別警報の詳細は、気象庁ホームページでご確認ください(「気象庁 特別警報」で検索)。

◆**安芸高田市危機管理室(☎425625)より補足とお願い**

○注意報、警報の基準は、従来どおりです。

①注意報・大雨などの気象現象によって災害が起こるおそれがあるとき

○「特別警報」は極めて稀な警報です。「発表されていないからまだ大丈夫」と決して油断しないでください。

昭和47年災害の大雨や平成18年9月の大雨、平成22年の庄原豪雨も、この特別警報の対象ではありません。特別警報が発表されていない場合でも、大きな災害が発生する可能性がありますから、注意報・警報の段階で、災害に対する十分な警戒をお願いします。

10月1日に平成25年住宅・土地統計調査が行われます

総務課 ☎42-5611



10月1日、全国で住宅・土地統計調査が行われます。この調査は、住宅・土地に関する最も基本的な調査で、国や都道府県・市区町村が住生活基本計画やまちづくり施策などを立案するための大切な資料となります。対象となった世帯には、知事が任命した調査員が調査票を持って伺いますので、調査票へ記入をお願いします。

このコーナーは市内のいろいろな出来事を紹介するコーナーです。皆さんの身近な出来事をお知らせください。

◆連絡先
安芸高田市 政策企画課
TEL 42-5612
〒731-0592
安芸高田市吉田町吉田791番地
E-mail info@akitakata.jp



土曜夜市にきてみんなさい！ きてみんな祭土曜夜市

7月27日(土)、きてみんな祭土曜夜市には、たくさんのお客さんが訪れます。ステージ会場では、さまざまなパフォーマンスが催され、ステージプログラム終盤には神幸神楽団による神楽が上演されました。出店に並ぶ食べ物やヨーヨー、金魚すくいを目の前にした子どもたちは、みんな目を輝かせ、ピアガーデン会場では、大人たちがお酒を嗜みながら夏祭りの雰囲気を楽しんでいます。向原支所周辺には多くの出店が立ち並び、大人も子どももお祭りを楽しみました。



毛利元就の遺徳を偲ぶ 毛利元就墓前祭

安芸高田市が誇る歴史的偉人、毛利元就。三矢の訓や百万一心の逸話など、今も市内はもちろん、市外の多くの人にも感銘を与えています。その毛利元就が没したのが、7月16日。毎年、この日、毛利弘元墓所、毛利元就墓所で毛利奉賛会主催の毛利元就墓前祭が行われています。天気は快晴。緑の萌える毛利元就墓所前には、厳かな中にもさわやかな空気が。みなさん没後400年以上が経過しても、なお、こうして慕われる毛利元就の遺徳を偲びました。



きれいな川で思い切りパフォーマンス 江の川・パフォーマンスいかだレース

いかだの上で行うパフォーマンスは足下が不安定な分、どことなくちぐはぐで、結局最後は川に落ちてしまう方、多数。そうした光景が会場のお客さんの笑いを誘います。8月4日(日)江の川の吉田中学校河川敷から落合グラウンドで、いかだレースが行われました。「ふるさとの川、江の川を見直そう」を合言葉に行われたこのレース。それは、参加者の楽しそうな笑顔にあらわれています。きれいな川だからこそ、落ちても気にならない。美しい川の大切さを実感しました。



素朴ですばらしい講演 ようこそベニシアさん 講演会

全国に多くのファンがいるベニシアさん。安芸高田市でも、その素晴らしい人柄と素朴で美しい話で多くの方に感動を与えました。8月4日(日)、高宮田園パラッツォで行われた講演会。自然と共に生きるベニシアさんの講演を聞いて、故郷のよさを見つめ直した方も多いいと思います。同じ会場で行われた、ベニシアさんの書籍・グッズ販売や産品販売も、自然を感じるよいツールに。緑を身近に感じているような穏やかな感じが会場中を包みました。



夏休みだ！一心祭りだ！ 第30回一心祭り

夏休みに入ったばかりの子どもたちの声会場あちこちから聞こえ、その声を聞いた大人も、楽しそうに祭りに参加します。7月20日(土)、吉田運動公園グラウンドで、第30回一心祭りが行われました。第30回記念として行われた吉田高校神楽部による神楽公演、各種芸能発表、武者絵巻、盆踊り、一心節踊り、花火打ち上げ、バザーなど、一心祭りならではの催しがズラリ。今年で30回目を迎えた一心祭り。かつて、子どもの時に参加した方が、今度は、自分の子どもを連れて訪れたということもあるでしょう。地域が一丸となれる祭りを、それぞれの思いを抱きながら満喫しました。



吉田ならではの一夜 吉田の管絃祭

毛利氏ゆかりの地である吉田には、伝統あるお祭りがあります。7月27日(土)、吉田の管絃祭が稲田橋～胡子神社で開催されました。武者行列では、毛利隆元隊が神官を迎えに行ったあと、神殿で神事を行い、最後に火の付いた矢を多治比川へ向かって放ちました。その後、神楽殿では吉田神楽団による奉納神楽を上演。多くの人たちが神楽に魅入っていました。また、吉田小学校児童による灯籠作品の展示や可愛小学校児童によるヨサコイソーランも披露され、地元のお祭りを盛り上げてくれました。



夏の思い出となる地元の夏祭り 第15回たかみや湯の森 土用夜市

7月27日(土)、たかみや湯の森第一駐車場にて、第15回たかみや湯の森土用夜市が開催されました。神楽上演では、はじめに原田子ども神楽同好会、来女木子ども神楽同好会が出演し、その後原田神楽団、来女木神楽団が出演。日頃の練習の成果を発揮していました。また、ステージ披露では、来原小プラスバンドによる演奏、深瀬ひよっとこ踊りが催され、お祭りにきたお客さんを楽しませていました。多数のバザー店も出店され、たかみや湯の森恒例の土用夜市は多くの人達でにぎわいました。

子育てワンポイント

こどものそだち

乳幼児健診や育児相談会などで、**子どもさん**をどのように叱ったらいいかわからないと話される保護者の方が多く見受けられます。そこで、今月は3歳6か月ころまでの「子どもの発達と叱ること」についてお知らせします。



【0歳～1歳6か月ころ】

- ハイハイをすることで、いたずらも始まります。
- 意思表示をするために、「かみつく」「たたく」「物を投げる」ことも多くあります。

こんなときは……

この時期のいたずらには、子どもの気持ちをそらしてやり、叱らないでやり過ごしましょう。そして、大人が、危なくない環境をつくって、「好奇心」や「やる気」を育てていきましょう。

【1歳6か月～3歳6か月ころ】

- 「こっちはない、あっちだ！」と自分で考えて選ぶ力が付き始めます。でも、我慢することはとても下手です。それで、イヤイヤ期とか、第1反抗期と言われる。
- 「もっと大きな自分になりたい」と思い始めます。そのため、自分の物を抱え込む一方で、人の物も欲しいし、人にはなかなか自分の物は貸せない時期となります。

こんなときは……

自然に仲良く遊べるようになっていきます。ときには仲裁したり、見守ってあげましょう。

- 何でも食べていたのに、好き嫌いが始まります。

こんなときは……

食事の場所と時間は決めましょう。そして、大人と一緒においしそうに食べることも大切です。偏食をなおすのは、3歳後半の食欲が出る時期にすると効果的です。

★この時期の特徴★

この時期は、反抗するのが当たり前と受け止めて、叱りつけてやる気をそがないようにすることが大切です。何度も繰り返して教えたり、助けてあげましょう。相手とぶつかることで、相手には相手の気持ちがあることに気づいて、少しずつ気持ちを切り替えることができるようになります。

切り替えを助けるためには次のようなことが大切です。

- ①予告する。(たとえば「次は～しようね。」「さあ、～してみようか。」など)
- ②2つから選ばせる。(たとえば「〇〇と、△△のどっちにしようか?」など)
- ③感情的にならないで繰り返す。
ルールを決めて、良いことは良い、悪いことは悪いと、「きっぱり!」「真剣に!」「自信を持って!」言いきるようにしましょう。

★この時期に育てたいこと★

それは「人と一緒にいる力」と「人とかかわるための言葉を使う力」です。
そのためには、人と一緒に遊ぶと楽しい!という経験をたくさんさせてあげましょう。

【楽しく子育てをするコツは?】

- ①「まあいいか……」と思う。(考え込まないようにしましょう。)
- ②「今日できなかったら明日しよう!」と思う。
- ③寝る前に子どもさんの良いところを思い浮かべる。

(提供: 心理相談員 伴田千真理さん)

育児相談・4か月児相談・2歳6か月児相談

月日	受付時間	主な対象町	会場	相談内容	お知らせ
9月6日(金)	10:00~11:30	吉田町	中央保健センター	●育児相談 ●4か月児相談 ●2歳6か月児相談	※4か月児相談、2歳6か月児相談の対象児には個人通知します。 対象: 4か月児相談は平成25年5月生まれ。 2歳6か月児相談は平成23年3月生まれ。 ※内容: 身体計測・食生活・歯・育児全般における相談 ※現在使用している歯ブラシをご持参ください。
	13:00~14:30	吉田町 美土里町			
9月13日(金)	10:00~11:30	甲田町			
	13:00~14:30	向原町			
9月20日(金)	10:00~11:30	八千代町			
	13:00~14:30	高宮町			

対象町で来られない場合、他の対象町でも受けられます、事前に保健医療課 ☎42-5633 までご連絡ください。

【乳幼児健康教室】

すくすく教室 ～すくすく離乳食～

★お口の発達にあった離乳食をすすめよう!★

赤ちゃんのお口の機能や発達に合わせた食べ方など分りやすく説明します。離乳食を作って試食をします。

日	時	場所	申込期間	対象	持参物
9月27日(金)	10:00~11:30	中央保健センター 3階	9月20日 9月26日	★生後5か月児～1歳6か月児とその家族	お茶・タオル

のびのび教室 ～ブラッシング教室～

★お口の中をのぞいてみよう!★

歯科衛生士による歯磨きの仕方や、お口のケアの話などがあります。また、子どもと栄養士のおやつクッキングもあります。

日	時	場所	申込期間	対象	持参物
9月18日(水)	10:00~11:30	中央保健センター 3階	9月11日 9月17日	★1歳7か月児～未就学児とその家族 ★5か月児～1歳6か月児を持つ保護者	歯ブラシ(親子とも) お茶・タオル

※きょうだいでのご参加の方は、託児もあります。

※参加希望の方は、保健医療課 ☎42-5633 へお申し込みください。

ハッピープレママサロン ～妊娠中からの子育てを応援します～

日時	場所	内容	担当
9月24日(火) (10:00~12:00)	中央保健センター 3階	第3回「赤ちゃんとの出会い、キラキラ新生活☆」 ★妊娠中から始めるエクササイズで骨盤ケア♪ ★出産について♪ ★赤ちゃんとの生活♪ (沐浴・抱き方・おむつ替えにチャレンジ)等	助産師 保健師

【対象者】 妊婦さん(状態が安定している方)と家族

【持参する物】 母子健康手帳・お茶等

【参加と託児】 参加には予約が必要です。託児希望がある場合は、予約時にご相談ください。

※骨盤ケアのエクササイズを毎回行いますので、動きやすい服装でおいでください。

※3回シリーズですが、いつからでも参加できます。次回は10月22日(火)《マタニティーライフを楽しもう～ママの変化とベビーの成長、妊娠中の過ごし方等～》を予定しています。

※予約先: 保健医療課 ☎42-5633



8月4日に行われた、江の川・パフォーマンスいかだレースでのコマ(関連記事: 17ページ)

子育て支援

園庭開放・体験入園日程

子どもたちは友だちと遊んだり、お母さんと遊んだりと楽しい時間が過ごせます。そのかわり、お母さんたちは育児の悩みなど情報交換もできます。

●持参するもの お茶・タオル・着替え

日	時	保育所(園)名	内容
9月3日(火)	9:30~11:00	かわね保育園	園庭開放
9月3日(火)	10:00~11:30	吉田保育所	園庭開放
9月4日(水)	9:30~11:00	ふなさ保育園	園庭開放
9月5日(木)	9:30~11:30	向原こぼと園	園庭開放
9月5日(木)	10:30~11:45	ひの川幼稚園	園庭開放(なかよし広場)
9月6日(金)	10:00~11:30	吉田幼稚園	お楽しみ会(園庭開放)
9月10日(火)	9:30~11:00	くらはら保育園	園庭開放
9月10日(火)	10:00~11:30	吉田保育所	園庭開放
9月11日(水)	10:00~11:30	甲立保育所	園庭開放
9月12日(木)	9:30~11:00	ひまわり保育所	園庭開放
9月12日(木)	10:00~11:30	小田東保育所	園庭開放
9月17日(火)	10:00~11:30	吉田保育所	園庭開放
9月17日(火)	10:00~11:30	小原保育所	園庭開放
9月19日(木)	9:30~11:00	みどりの森保育所	園庭開放
9月24日(火)	10:00~11:30	吉田保育所	園庭開放
9月25日(水)	9:30~11:30	入江保育園	園庭開放
9月26日(木)	10:00~11:30	みつや保育所	体験入園

◆下記の保育園は、随時園庭開放を行っております。行事の都合がありますので、保育園にお問い合わせください。

- 刈田保育園 ☎52-2099
- 八千代南保育園 ☎52-3048
- 可愛保育園 ☎43-1776

げんきな親子

子育て中のみなさんを応援するコーナー。
子育てに関係する情報をいろいろ掲載します。



子育て支援センター

【プレイルーム】

クリスタルアージュ1階にあるプレイルームは、子育て中の親子が集い交流し

あえる場所です。3歳までのお子様向けのオモチャを置いてありますので保護者の方と一緒に気軽にご利用下さい。

おしゃべりをして、ホッと一息しませんか。

■場所 クリスタルアージュ1階 エレベーター正面

■利用時間 月曜日～金曜日 8:30～17:15

【子育て交流会】

とき	ところ	内容
9月12日(木) 10:15~10:30 受付 10:30~11:15 活動	吉田運動公園 エアロビクス室 (吉田町)	親子体操 *対象年齢 0歳～1歳
9月26日(木) 10:15~10:30 受付 10:30~11:15 活動	吉田運動公園 エアロビクス室 (吉田町)	親子体操 *対象年齢 2歳～4歳

■持ち物 水分補給の飲み物、汗拭きタオル、着替え等

■実際の活動時間は45分程度ですが、人数により時間延長する場合がありますのでご了承ください。

■託児はありませんが、対象年齢ではないごきょうだいを連れてこられても大丈夫です。

■ご利用は無料です。ご予約は必要ありません。

問 子育て支援センター ☎47-1283

【子育て相談】

子育て支援センターでは、家庭児童相談員・母子自立支援員・保健師・子育て支援員が子育てに関する悩みなど相談に応じています。お子様と一緒に気軽においでください。

〈電話での相談も受け付けています。〉

■受付時間 月曜～金曜日 8:30～17:15

問 子育て支援センター ☎47-1283

健康診査

月日・受付時間	対象	会場
9月5日(木) 13:00~13:15	3歳児健康診査 ・H22年3月生まれ	中央保健センター
9月12日(木) 13:00~13:15	1歳6か月児健康診査 ・H24年2月生まれ	中央保健センター
9月19日(木) 13:00~13:15	乳児健康診査 ・H24年11月生まれ	中央保健センター

※健診内容は、診察、身体計測、食生活・歯・ことばなど育児全般における個別相談。

※対象児には個人通知します。

※体調不良やその他の理由で欠席される場合は、事前に保健医療課 ☎42-5633 までご連絡ください。

国民健康保険医療費の現状について

保健医療課 ☎42-5619

国民健康保険を取り巻く環境は近年極めて流動的であり、

その財政運営については、医療技術の高度化、加入者の高齢化、生活習慣病の増加などにより医療費が膨らみ、年々厳しいものとなっております。

○医療費の現状

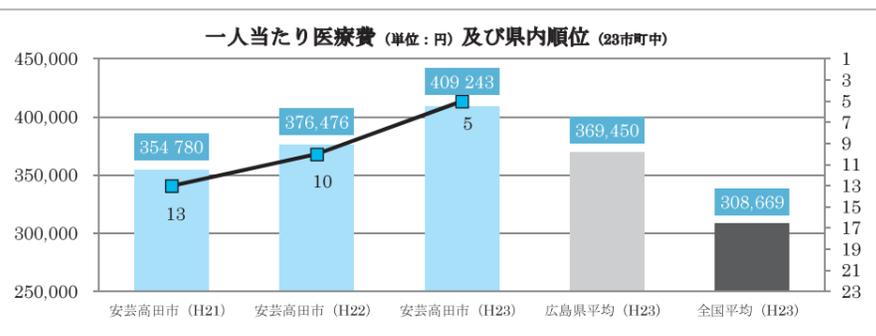
当市の国民健康保険の平成24年度における総医療費は、32億1,338万円で、平成23年度と比較すると、2億7,010万円、0.8%増加しています。

また、当市の一人当たり医療費も平成23年度には、県内23市町中5番目となっており、医療費及び順位は共に上昇しています。

全国的にも医療費が増加していますが、広島県の医療費は全国で5番目であることから見ても当市の医療費は全国的にも高い水準にあることがわかります。

○医療費適正化の推進

市では医療費の上昇率を抑えるために、「安芸高田市国民健康保険財政安定化計画」に基づ



	安芸高田市	県平均	県内順位
一般	28,024	25,071	6
退職本人	28,921	29,858	10
退職扶養	25,626	24,414	11
全被保険者	28,060	25,308	6

(※県内順位…県内23市町で一人当たり費用額が高い順)

く各種保健事業等を実施しています。今年度は特に「市民健康増進事業」や「生活習慣病重症化予防事業」等の事業を重点的に取り組んで参ります。こうしたさまざまな事業において、何より必要なのは被保険者の皆様のご協力です。皆様の日頃からの健康に対する取り組みをより一層お願いします。

「みんながいよいよ笑顔で助け合えるまち」健康あきたかた21推進中！

健康あきたかた21の推進テーマのひとつ「健康診査」のスタートは、

健診を受けよう！
健診結果から自己管理ができるようになり！

今年度も、6月から7月にかけて総合健診を実施しました。健診受診後約1か月くらいで、健診結果を個人宛に送付しております。要精密検査となられた方は、早めにかかりつけ医の先生に相談してください。また、異常なしや経過観察でも、血糖値などが年々増加している方も、かかりつけ医にご相談ください。安芸高田市の特定健診の受診率は、平成23年度は48.1%で県内では上位に位置する受診率です。がん検診も同様です。しかし、がん検診については、受診率が上位でも精密検査の受診率が最下位に近い値を示しています。せっかく受診した結果が活かされていない状況です。

「がん」は早期に発見すれば完治できるものもあり、早期発見・早期治療が大切です。大腸がんでは、早期に発見・治療すれば、治療してから5年後の生存率は95%です。しかし、進行して「がん」が腹膜、肝臓、肺などに遠隔転移した後に発見・治療した場合に生存率が約10%となり、完治が難しくなります。

「がん」は全国的に総死亡者数の約3割をしめ、厚生労働省研究班の推測によると、生涯のうち「がん」に罹患する可能性は、男性で2人に1人、女性で3人に1人とされており、安芸高田市も例外ではありません。今回がん検診を受けられなかった方は、次のとおりがん検診の日を1日設けています。その結果を活かしましょう。

秋のがん検診

☎10月30日（水）
受付時間 8:30～10:00

☎吉田運動公園

【項目】 肺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診

☎8月の回覧で各戸配布している申込書で申し込みください。電話、ファクシミリ、電子申請でも受け付けます。

【申込期限】 9月2日～9月30日

☎保健医療課 42-5633

移動献血のお知らせ (400mL献血)

☎・場 9月10日（火）
安芸高田市民文化センター
10:00～11:30
12:30～15:30
9月11日（水）
八千代病院
13:00～15:30

受けよう精密検査！

保健医療課 ☎42-5633

健診結果を受け取られたら、内容をよくご覧ください。

血液検査の結果、基準値を超えていますか？がん検診の結果、要精密検査になっていませんか？精密検査が必要となれば、かかりつけ医か専門医にご相談ください。せっかく受けられた健診です。結果を活かしましょう！

断酒会

広島断酒会ふたば会 中田克宣
☎090-4802-1865
※詳しい内容はお問合せください。

☎ 9月6日（金） 18:30～22:30
ふれあいプラザ向原

☎ 9月13日（金） 19:00～21:00
9月29日（日） 13:30～15:30
9月30日（月） 19:00～21:00

☎ 吉田人権会館ハートプラザよした

【インフォメーション】健康あれこれ

健康あきたかた21 イメージキャラクター

安芸高田市吉田温水プール健康教室

メタボリック症候群予防教室 平成25年度 第3期

メタボリック症候群を解消して心も体もすっきり爽快！

☎講師 竹野内 英隆 指導員
(ミズノアクアインストラクター・介護予防指導員)

三村 慎也 指導員
(安芸高田市吉田温水プール指導員・健康運動指導士)

火曜朝の部 障がい者の部	10月	1日	8日	15日	22日	29日
	11月	5日	12日	19日	26日	
	12月	3日	10日	17日		

【朝の部】 午前10時～午前11時・12回コース
【障がい者の部】 午後2時～午後3時 12回コース

金曜 昼・夜の部	10月	4日	11日	18日	25日
	11月	1日	8日	15日	22日
	12月	6日	13日	20日	

【昼の部】 午後1時～午後2時・12回コース
【夜の部】 午後7時～午後8時・12回コース

☎対象 安芸高田市に住民票がある方
☎定員 各部40名
☎参加費 3,600円（施設使用料1回400円は別料金）
☎送迎定員 20名（送迎は朝の部・昼の部のみ）

【障がい者の部】
☎対象 安芸高田市に住民票があり、障害者手帳をお持ちの方
※この教室は医師の診断書・障害者手帳が必要です（新規参加者のみ）

☎定員 10組
☎参加費 1,800円（施設使用料免除）
☎送迎定員 14名

☎申・問 安芸高田市吉田温水プール ☎47-1210（水曜休館日）
※9/13（金）申込み開始（定員になり次第締め切り）

バランスアップ!! 今月の食材 かぼちゃ

食のさんぽ道

安芸高田市食生活改善推進協議会 保健医療課 栄養士

かぼちゃのラッキョウ炒め

【材料 4人分】
かぼちゃ ……300g
ちりめんじゃこ…20g
らっきょう漬け…50g
酒 ……大さじ1
しょうゆ ……小さじ2
油 ……大さじ1

私たちが紹介します

安芸高田市食生活改善推進協議会 向原支部

（ひとり分 エネルギー:88kcal、塩分:0.8g）

【作り方】
①かぼちゃは5mmぐらいの厚さの食べやすい大きさに切る。らっきょうは4ツ割にする。
②フライパンに油を少し熱し、ちりめんじゃこをカリカリになるまで炒り、取り出しておく。
③残りの油を熱し、かぼちゃの両面を焼き、酒をふり入れて蒸し焼きにする。
④かぼちゃがやわらかくなったら、らっきょうを加え炒め、しょうゆを回し入れ、さつとからめる。
⑤器に盛り、②を散らす。

9月は 食生活改善普及運動・健康増進普及月間 です

適切な食生活で健康寿命をのばそう! ~毎日の元気は、バランスの良い食事から!~
大人が1日に必要とされる野菜の摂取量は350g以上と言われています。意識しておいしく野菜をとることで、理想的な食生活に近づきます。1皿70gを目安として、1日5皿を目標にしましょう。
☆食生活改善推進協議会では、野菜を使った「レシピ集」を発刊しています。毎日のお料理づくりに活用してください。
食生活に関するご相談は、お気軽に保健医療課 栄養士にお問い合わせ下さい。(☎42-5633)

野菜70gの目安
《生野菜》 片手いっぱいのにせたま
《火を通した野菜》 片手半分のにせたま

安芸高田 消防



安芸高田市消防本部・安芸高田消防署
TEL 42-0931 FAX 47-1191
ホームページ http://www.akitakata.jp/119/

防災の日・防災週間

「防災の日」は、大正12年9月1日に起きた「関東大震災」の教訓を忘れないという意味と、この時期に多い台風への心構えの意味も含めて昭和35年に制定されました。

また、8月30日から9月5日までの1週間は「防災週間」です。

この機会に家具や家電の転倒防止や、非常持ち出し品、避難場所の確認、停電時の備えを行います。

また、これから台風が季節となり



安芸高田消防署 7月の出動件数

火災	0件 (24件)
救急	132件 (841件)
救助	1件 (10件)
その他	3件 (20件)

※下段の()は平成25年の累計

ます。台風による河川の氾濫や、山崩れ・がけ崩れは、私たちの生活や生命を脅かす大きな災害へとつながります。これらの被害を防止・軽減するためには、気象台の発表する注意報、警報、台風情報等に注意して危険を感じたら明るいうちに早めに避難するようにしましょう。

エアゾール式 簡易消火具の破裂に注意

ヤマトプロテック株式会社製のエアゾール式簡易消火具の一部におきまして、製品工程上の不具合を原因とする内部腐食の進行により大きな音を伴う破裂事故等が発生しています。平成25年6月30日現在で6121本の製品事故が発生しており、5月から9月の間に多発しています。

- ①安全ロックにリングがついていないものは、安全ロックのノズル先端をまっすぐに引き起こし、完全にちぎりとる。
- ②レバーを握り、バケツなどに全量放射。
- ③残ガスを完全に抜く。
- ④空容器は、お住まいの自治体ルールに従って処分。

※該当商品をお持ちで廃棄処分に困りの方は、安芸高田市消防本部予防課指導係までお問い合わせください。
TEL 0826-421-3951

対象の商品は

製造ロット番号	製造ロット番号	ヤマトボーイKT
K0331	K2420	
KN326	K3407	
KD317	K3419	
K1426	K4422	
K2407	K7424	

製造ロット番号	製造ロット番号	F.MボーイK
KN301	K2421	
KN322	K3406	
KD319	K3418	
K1425	K4423	
K2408	K7425	

救急の日及び 普通救命定期講習について

毎年9月9日は「救急の日」です。また、広島県は9月9日から1週間を「救急医療週間」と定めています。

市民の皆さんの知識と理解を深め、そして1人でも多くの命を救うため、新しく簡単になった救急蘇生法をこの機会に身につけてみてください。

9月9日は「救急の日」



消防署では毎月第3日曜日に普通救命講習を開催しています。受講者が少数の場合は、次月に変更となる場合がありますので受講をご希望の方は、安芸高田消防署 予防課救急係までお問い合わせください。
TEL 0826-421-3952

救命率向上のため救急車の適正な利用をお願いします。

館長コラム 第17回

美術の風

暑い夏も終わり、美術館のとなり農園では、ブドウが美味しく実っているようです。

さて、今回は、3名の作家をご紹介します。

第12期入館作家で、現在F棟に作品を展示されている洋画の高松良幸先生は、二科会友でもあり、二科展特選受賞など活躍されている作家です。作品の特徴は、半抽象的表現で、人物・風景などを描かれています。



F棟 (洋画) 高松良幸



次に、G棟にて作品を展示されている、彫刻の伊東敏光先生は、東京芸術大学で彫刻を学ばれ、ドイツ・アメリカに留学、個展・グループ展などで作品を発表されるなど活躍されています。

作品制作には、古い板や柱、石鉄



G棟 (彫刻) 伊東敏光



棟企画展示室に展示されている、陶芸の西村芳弘先生は、東京芸術大学で陶芸を学ばれ、現在は日本工芸会

研究員として作品を制作・発表されています。カップ、皿、オブジェなどユニークな陶芸作品です。展示期間中にワークショップとギャラリートークも開催いたしますので、ぜひご来館ください。



AKITAKATA MUNICIPAL YACHIYONO OKA MUSEUM OF ART
安芸高田市立八千代の丘美術館

開館時間 / 10:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで)
休館日 / 毎週火曜日 (祝日の場合は翌日)・12月28日~1月4日
八千代町勝田 494-7 お問い合わせは TEL (0826) 52-3050

違う文化から 日本を考える



人権多文化共生推進室
☎ 42-5630

「普通はそんなことないよ」と思う人間

私たちは自分の文化のあり方を正しいと考え、自分の文化を基準に相手の文化を批判することがあります。そのような態度を自文化中心主義と言います。授業では自文化中心主義にならないようにと学生に言いますが、簡単ではないようです。世界の様々な文化を見せませんが、学生から「理解できません」「その文化に生まれなくてよかったです」と感想が出ます。前回ネズミを食べる話を紹介しましたが

が、「ネズミを食べない日本に生まれてよかった」と多くの学生が感想を書きます。私たちは幼い頃から自分の文化と外れたことをすると注意されてきましたから、それも仕方ないことかもしれません。例えば、私は子どもの頃、美味しい料理があると

皿をよく舐めていました。その度に両親から「汚いからやめなさい」ときつく言われました。ところがある文化では美味しかった時には皿まで舐めることが良いとされます。昔から皿を舐める行為を悪いと教え込まれた私は、皿を舐める、舐めないに善悪の絶対的な基準はないと理屈で知っていたにも、その画像を見た瞬間違和感を覚えました。

繰り返して注意され叩き込まれてきたため、自分たちの文化と異なる行為を見ると、頭で考える間もなく違和感を覚えてしまう、それが人間です。そのために「人間だっただら同じものを見たら誰でも自分と同じ反応をする」と、それを疑うこともなく信じ、「普通はそんなことしないよ」と言ってしまうわけです。自分とは違う慣習を無意識に批判することは日本人だけでなく、どの国の誰にでもあります。このことを次回は、「場違い」という言葉からさらにお話したいと思います。

(文) 県立広島大学 上水流 久彦 講師
イラスト... ロナルド・ステュアート 准教授

八千代支所 ☎52-2111 高宮支所 ☎57-0311 向原支所 ☎46-3111
 美土里支所 ☎54-0311 甲田支所 ☎45-4111 消防本部 ☎42-0931(代)

9月の相談

行政相談日

国の機関へ苦情や意見などがあつたら
 【高宮会場】 9月21日(土) 10:00～15:00
 〓たかみや人権会館 ■相談員/行政相談委員
 ※吉田(5日、19日)、甲田(9日)の行政相談は、「くらし・心配ごと」の相談日と併設です。
 〓総務課 ☎42-5611

くらし・心配ごと

心配ごと相談・行政相談・人権相談

【吉田】
 9月5日(木) 19日(木) 10:00～15:00
 〓・〓吉田人権会館 ☎42-2826
 【高宮】
 9月10日(火) 24日(火) 18:00～20:00
 ■予約/相談日の5日前まで
 〓・〓たかみや人権会館 ☎57-1330
 〓・〓13日(金) 9:00～12:00 老人福祉センター福寿荘
 〓社会福祉協議会高宮支所 ☎57-2941
 【八千代】
 9月2日(月) 13:00～15:00 八千代保健センター
 〓社会福祉協議会八千代支所 ☎52-2941
 【甲田】
 9月9日(月) 13:30～15:30 ふれあいセンターこうだ
 〓社会福祉協議会 ☎45-2941
 【向原】
 9月10日(火) 9:00～11:00 安芸高田市役所 向原支所
 〓社会福祉協議会向原支所 ☎46-2941

弁護士相談

予約制 弁護士が相談に応じます
 〓・〓9月4日(水) 13:00～16:00 ふれあいセンターこうだ
 ■予約/8月15日(木) から
 〓社会福祉協議会 ☎45-2941
 〓・〓9月18日(水) 13:00～16:00 吉田老人福祉センター
 ■予約/9月2日(月) から
 〓社会福祉協議会 ☎45-2941

では、月曜日から金曜日(正午～13:00・祝日を除く)まで、常時ご相談を承っています。



投票立会人と期日前投票立会人の募集

選挙管理委員会 ☎42-1136 ☎42-4376

投票立会人と期日前投票立会人を募集しています。
 応募された方を選挙管理委員会で登録させていただき、選挙が近くなりましたら(おおよそ選挙の2ヶ月前)文書などで都合をお伺いし、投票に立ち会っていただきます。

●資格
 ・市の住民基本台帳に登録されている有権者

●投票立会人(または期日前投票立会人)とは
 ・投票所(または期日前投票所)で投票が公正に行われているか、立ち会います。

●立会時間
 ・投票立会人(投票日当日の立会人)
 7:00から投票所閉鎖時刻(一部の投票所を除き18:00まで)
 ・期日前投票立会人
 8:30から20:00まで

●報酬
 ・投票立会人
 1日 10,800円
 ・期日前投票立会人
 1日 9,600円

※いずれも源泉徴収の対象です。

●応募方法
 ・登録を希望される方の「氏名、住所、生年月日、電話番号」を、選挙管理委員会へお知らせください。

※ご不明な点はお問い合わせください。

●応募先
 〒731-0592
 安芸高田市吉田町吉田791番地
 安芸高田市選挙管理委員会



かんきょうまつりinあきたかた 2013

市民生活課 ☎42-1126

9月29日(日) 開会10:00 閉会15:00

〓甲田文化センターミューズ
 ☆入場は無料です
 ◆ものは使える限り大切に。フリーマーケット開催。
 ◆安芸高田市エコマスコットキャラクターたかたんによる『たかたん体操』初披露!
 ◆エコ体験コーナーやエコリースもありです。
 ◆来場者にはエコ粗品をプレゼント!
 子どもから



大人の方まで、身近なエコを楽しく学びましょう。
 こまめに歩こう会 開催
 保健医療課 ☎42-5633

健康あきたかた21推進協議会運動部会では、「いつでも、どこでも、誰でも、手軽にできる」ウォーキングを推進しています。その一環として、2か月に1回、「こまめに歩こう会」を行っています。皆様もこの機会を利用して、運動習慣を身につけていきませんか。お気軽にご参加ください。

9月18日(水) (集合9:30 美土里支所駐車場)
 ●コース3キロ(美土里支所⇄北広島方面)
 ●申込み不要・参加費無料
 ●【持参物】動きやすい服装と靴・タオル・帽子・水分補給の出来るもの

※体調には十分留意し、無理のないようにご参加ください。
 ※天候が悪い時は、中止になる場合がありますので保健医療課へご確認ください。

人権啓発連続講座
 吉田人権会館 ☎42-2826

現代社会が抱えている人権問題をさまざまな角度から検証し、だれもが互いに尊重しあう「人権輝く・安芸高田」のまちづくりに向けて、一緒に考えてみましょう。

【主テーマ】21世紀と人権〜人権輝く・安芸高田をめざして〜

第1回
 9月13日(金)
 【テーマ】マスコミと差別表現
 〈講師〉小林健治さん(にんげん出版代表)

第2回
 10月1日(火)
 【テーマ】騙されない 日本人になろう!〜アメリカ人が見た食とエネルギーと憲法〜〈講師〉アーサー・ビナードさん(詩人・俳人)

第3回
 10月22日(火)
 【テーマ】韓国歴史ドラマに描かれた身分制と被差別民衆〜講師〉朝治武さん(大阪人権博物館館長)

■時間は、いずれも13:30～15:30です。

およろこび

吉田町	八千代町	高宮町	住川	空(男)
大塚 恋色花(女)	山根 壘(男)	山田 美来(女)	向原町 藤川 永波 真夏(女)	
屋形 美結(女)	美土里町 岩男 優助(男)	田丁 添 翼(男)	藤村 希(男)	
吉田 仁奏(女)	岩男 航助(男)	山添 翼(男)	藤村 希(男)	
神田 悠羽(女)	佐々木 慶汰(男)	甲田町 川崎 未徠(女)		
入迫 友莉(女)		柳原		
平岡 希灯(女)				

おくやみ

吉田町	(多治比) 日野好基 95歳	高宮町	向原町
(川本) 小受千江子 95歳	八千代町	(船木) 木村康子 89歳	(戸島) 坪野 榮 89歳
(川本) 松本孝子 83歳	(下根) 佐伯富子 80歳	(船木) 栗本敏彦 58歳	(戸島) 兼丸ヒル工 92歳
(川本) 加藤武 93歳	(下根) 橋出信子 84歳	(原田) 渡邊カズコ 92歳	(坂) 増田 通 59歳
(相合) 植野ユキ工 91歳	(上根) 升岡 惠美子 59歳	(房後) 瀬尾キヨ 93歳	(坂) 火野宮三工 98歳
(相合) 栗原正己 72歳	(佐々井) 中田 照夫 80歳	甲田町	(長田) 河本三子工 85歳
(相合) 重信 惠三 64歳	美土里町	(上小原) 住川修子 73歳	(保垣) 大久保 勉 79歳
(常友) 鎗秋音 78歳	(北) 日野田 晃 90歳	(上小原) 重坂俊美 86歳	
(常友) 松谷鶴重 79歳	(北) 森岡 民江 73歳	(上甲立) 徳永 公工 96歳	
(上入江) 岩崎安男 92歳	(北) 佐々木 清人 89歳	(下甲立) 松中 マツ工 93歳	
(上入江) 新井本タツ工 94歳	(北) 武田 静男 86歳	(下小原) 迫 広丸 88歳	
(吉田) 宮木 富枝 90歳	(本郷) 尾谷 整三 88歳	(深瀬) 田丸 光 87歳	
(山手) 宮地 トメ工 88歳		(高田原) 前	

※このおよろこびとおくやみは掲載を承認された方のみ掲載しています。市外で届けられた方で名前の掲載を希望される方は、政策企画課 ☎42-5612までご連絡ください。

■会場は、いずれもクリスタルアリージョ4階小ホールです。
 ■申込・お問い合わせは、吉田人権会館へお願いします。
 ■3回連続の講座ですが、回ごとの参加も可能です。

宝くじ文化公演
 トム・プロジェクトプロデューサー 裏小路
 文化・スポーツ振興室 ☎42-5629

今、演劇界で最も注目を浴びる劇作家の中津留章仁が書き下ろした話題作に、吉田栄作、秋野暢子、吹上タツヒロ、辻井彰太、下條アトムが出演する豪華舞台です。
 迫真の演技にご注目ください

10月29日(火)
 18:30開場 19:00開演
 〓クリスタルアリージョ
 【入場料金・全席指定席】
 一般 2,000円(当日2,500円)
 高校生以下 1,000円(当日1,500円)
 ※宝くじの助成により特別料金になっています。
 ※前売で完売の場合



合、当日券の販売はありません。
 ※未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。
 ※車椅子席が必要な方は、入場券購入時にお申し出ください。
 【入場券取り扱い場所】
 各文化センターおよび向原公民館
 【入場券販売時間】
 10:00から17:00(ただし、月曜日及び祝日、9月17日・9月24日・10月15日は休館日のため除く。)
 【9月1日(日) 10:00入場券発売開始】
 ※販売初日(9月1日)は、クリスタルアリージョのみでの販売となります。
 主催/安芸高田市・安芸高田市教育委員会・広島県・(財)自治総合センター
 後援/中国新聞社・安芸高田市文化団体連合会
 〓文化・スポーツ振興室(平日:8:30～17:15)
 旧軍人・重傷・遺族等援護相談会
 広島県社会援護課 ☎082-513-3036

恩給関係、援護関係などの受給資格や請求手続きなどの相談会を開催します。
 〓9月27日(金) 広島県三次庁舎第3庁舎(1階101会議室) 三次市十日市東四丁目6-1(時間は、10:00～15:00)
 ※県庁社会援護課(本館5階)

